

南原小だより

令和6年2月20日（火）第11号

発行者
日光市立南原小学校長
TEL 0288-26-1144
FAX 0288-26-2553

教育目標

自立



協働



創造



「心のものさし」を育成する道徳の授業

道徳の授業では「友達との対話を通して、道徳的価値（友情や公共心など）の素晴らしさを理解し、行動につなげるための『心のものさし』を創る」ことを目指しています。

例えば「雨のバス停留所」という話があります。これは雨が降っているバス停留所に数人が並んでいます。バス停と並んでいる人の間に小学生が割り込み、バスに乗ってしまいます。席に着いた小学生が「お母さんこっち」と呼んでもお母さんは無言で立っている・・・という話です。この話から授業で子どもたちに学ばせたいことは「規則の尊重」です。私たち大人でもそうですが「自分さえ良ければ」という気持ちを持っている一方、自分が他者の身勝手さから被害を受けるとその行為を非難します。授業では、人間は弱いものであるからこそ、望ましい行動をするための判断基準である「心のものさし」が必要であることに気付かせます。

そして最後の質問として「早くバスに乗りたいたいという同じ気持ちをもっているながらも、列に割り込んだ小学生と、きちんと並んでいた人の違いは何だろう？」と聞きます。この「行動してしまった人としなかった人の違い（行動の境目）について考える」ことを通して「規則を尊重」することの大切さを深く理解していきます。そして友達との対話を通して「規則を尊重した行動」をするためには、どう考えたらよいのかの「心のものさし」を創っていきます。

そして将来、同じような場面に出会ったときに、「心のものさし」からどう行動したらよいのかを判断し、行動に移していきます。

望ましくない行動が見られると目に見える行動を抑制しがちですが、「目に見えない心」にアプローチをすることを通して、正しい判断をする「心のものさし」を育成していきたいと思えます。



日光明峰高校生との交流

1月29日に日光明峰高校生が考えた献立を、児童と高校生と一緒に食べる交流会がありました。豚肉の生姜炒め、煮込みおでんなど、体が温まる献立でした。そして昼休みは高校生と一緒に遊びました。次から次へとくっついてくる子どもたちに、高校生は優しく接してくれました。ぜひ、来年も南原小に来てください。



学校運営協議会

1月31日に第3回学校運営協議会を行いました。授業を参観していただいた後に、1年間の学校の教育活動の実施状況や学校評価等について説明しました。児童の意識調査で低い値であった「あいさつ」について委員の方々からご意見を伺いました。また、来年度の南原小の教育活動の方向性等についても話し合いました。



2年生食育の授業

2年生では野菜が体の成長や健康にどんな影響があるのかを学習しました。野菜を摂ることで排便を促したり皮膚の形成に影響を与えたりすることなどを学習しました。心と体が成長している子どもたちは食生活の影響を受けやすいと言われています。ぜひご家庭でも食生活と心身の成長についてお話しください。



よりよい授業を目指した取組

南原小では、子どもたちが将来必要な資質・能力を育成することを願い、学習問題に対して子どもたちが自ら考えながらも、友達と協働しながら問題解決を図る授業の実現に努めています。ただ、こうした学習過程の授業を実現するには、高度な授業技術が求められます。このため日頃から授業研究を行っています。具体的には、市の学力向上アドバイザー訪問（週2日）があり、授業づくりや授業参観を通してアドバイスを受けています。また、管理職や市の臨床心理士による授業参観とフィードバックを年間80時間程行っています。こうした取組を通して質の高い授業の実現をめざし、子どもたちが将来必要な力を育成できるよう努めています。



3月の予定

- 1日（金）吹奏楽部6年生を送る会
- 6日（水）卒業式予行
- 15日（金）卒業式
- 21日（木）PTA新旧役員会
- 22日（金）修了式
- 23日（土）～4月7日（日）春休み
- 29日（金）離任式 10:00下校



卒業式のお知らせ

3月15日（金）卒業式は今年度も卒業生、ご家族の方の参加で行います。ご家族の方の参加人数は昨年度より増やして実施いたします。なお、在校生は休みとなりますのでよろしくお願いいたします。